



NEWS サガン・ドリームス様が訪問されました

5月31日、株式会社サガン・ドリームス様が市役所を訪問されました。福岡淳二郎社長は、「スローガンである『ひとづくり、まちづくり、ゆめづくり』をテーマに佐賀県内市町と連携し、住民とサガン鳥栖が触れ合えるような取り組みをぜひ行いたい。」と話されました。小松市長からも「サッカーに限らず、子どもたちが自分に自信を持つきっかけとなるような取り組みをサガン鳥栖と連携して行っていきたい。」と挨拶をしました。

現在、サガン鳥栖はJ1リーグで上位に位置しており、全チームの中で最少失点と好調を維持しています。これからもサガン鳥栖が勝ち続けられるように、武雄市一丸となってサガン鳥栖を応援しましょう。



NEWS 新武雄工業団地造成工事地鎮祭が行われました

6月3日、新武雄工業団地造成工事に伴う地鎮祭が新工業団地建設予定地で執り行われました。

式には小松市長はじめ、市議会議員、地元関係者、工事関係者の皆さまが出席し、工事の無事を祈願しました。

小松市長は「コロナ禍で地域経済が大変厳しい中、安心して働ける場を創出するために、整備を進めます。企業誘致にも力を入れていきます。」と新工業団地への思いを述べました。

新武雄工業団地（東川登町大字袴野）は交通アクセスに優れた緑豊かな立地。西九州エリアをカバーする生産・物流の拠点としての企業の誘致が期待されます。



NEWS 花を育てながら思いやりの心を！ 『人権の花』贈呈式が行われました

6月4日、「人権の花運動」の一環として、佐賀・武雄人権啓発活動地域ネットワーク協議会（武雄人権擁護委員協議会、法務局、武雄市）から橘小学校の児童に花苗が贈られました。

「人権の花運動」は、児童が協力し合って花を栽培し観察することで、生命の尊さを実感し、他人への思いやりや感謝の心を育てることを目的としています。児童代表として尾崎彩夢さんが、「今日頂いた花を育てていながら、思いやりいっぱい橘小学校にしていきたい。」とお礼の言葉を述べられました。



NEWS 全職員を対象にした避難所運営訓練を実施しました

5月25日・26日の2日間にわたり、全職員が参加しました。26日には市長・副市長も参加し、職員とともに避難所運営訓練、段ボールベッド作製を行いました。今回新たに導入された段ボールベッドは、従来のものより軽く、設営も容易になっています。避難所では実際に避難された方にも避難所職員と協力してベッドを作製していただくこととなります。

本格的な梅雨入りを迎えました。今後も市民の皆さまの安心安全のため、市職員一丸となり防災体制の強化を図ってまいります。